

健康経営で解決  
したい経営課題

すべての職員が安心して働き続けられる職場づくり

人材確保・  
定着・育成

安定した福祉  
サービスの提供

持続可能な  
安定経営

目標指標

傷病による欠勤・休職・退職・腰痛離職の減少

仕事の満足度（ワーク・エンゲージメント）の向上

行動変容  
の指標

重症化予防

安全安心なケアの提供

コミュニケーション  
の円滑化・活性化

育休・介護休暇取得率  
の向上

ヘルスリテラシー  
の向上

介護事故・労災の防止

高ストレス者の減少

有給取得率の向上

健康講座の実施

腰痛検診の実施

抗原検査の支援

メンタルヘルス研修  
の実施

時間単位有給取得  
の促進

精密検査受診の勧奨

就業前体操の実施

感染予防資器材  
の整備

ICT機器の導入

育休・介護休暇取得  
の促進

特定健康指導  
実施機会の提供

ノーリフティングケア  
定着研修

感染予防研修  
の実施

上司と職員との定期面談の実施

全職員を対象にした  
健康診断の実施

福祉機器の導入

健康投資

（健康保持・増進施策）

生活習慣病等疾病の  
早期発見・早期対応

ノーリフティングケア  
の推進

感染症予防策

メンタルヘルス対策  
（ハラスメント対策）

ワークライフバランス  
の推進

働きやすい職場環境づくり ～職員の健康課題の把握と必要な対策の検討～  
（安全衛生委員会・リスクマネジメント委員会・感染予防対策委員会等）

健康投資効果